

京都労働局職員(共通)の選考採用試験【係長級(一般職相当)】 募集要項

今般、京都労働局等における労働行政に関する事務等の業務を担当する係長相当職員として、当該業務の実施に必要な能力等を有する民間企業等での業務の経験を有した方を募集します。

1 職種

京都労働局・公共職業安定所の常勤職員

2 業務内容

京都労働局、京都府内の公共職業安定所等における労働行政に関する事務等を行う係長相当職員の業務

3 募集人員

1名

4 応募資格

(1) 以下の①及び②の条件を満たす方

① 大学、短期大学、高等専門学校若しくは高等学校を卒業した者及び採用日時点においてこれらと同等以上の学力を有すると認められる者で、卒業後の年数として、以下を満たす方。

- ・ 大学を卒業した者 11年以上
- ・ 短期大学及び高等専門学校を卒業した者 13年以上
- ・ 高等学校を卒業した者 15年以上

② 行政機関における一般行政事務等に関する経験や、民間企業において人事労務管理等に関する業務の経験を有する方。

(2) 以下に該当する方は応募できません。

① 日本国籍を有しない方

② 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者

- ・ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、当該処分日から二年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他団体を結成し、又はこれに加入した者

- ③ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- ④ 採用予定時期までに国家公務員法第81条の6に定める定年に該当する方（令和6年度における定年年齢は61歳）

5 採用方法

選考による採用となります。
選考方法については、下記12を参照ください。

6 採用日

令和6年8月1日（木）を予定しています。

7 勤務地

京都労働局又は京都府内の公共職業安定所等
なお、異動先により転居が必要な場合があります。

8 勤務時間・休暇

勤務時間は1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
ただし、勤務場所により土曜日に出勤となる場合があります。その場合は、平日が休日となります。
休暇には、年次休暇のほか、病気休暇等があります。

9 身分及び処遇

身分は国家公務員であり、国家公務員法に基づく、分限、懲戒、守秘義務等の服務規定の適用を受けます。
俸給決定については、一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）が適用され、初任給を決める際には勤務経験等を考慮します。
当該俸給の他、条件によっては諸手当（扶養手当、住居手当、通勤手当等）が支給されます。詳細は、別紙「給与等について」を参考にしてください。

10 応募方法

(1) 履歴書及び職務経歴書

履歴書及び職務経歴書については様式を問いません。履歴書の右上の余白部分に「**共通**」と記載し、写真を貼付のうえ、学歴、職歴（職業紹介、助成金、雇用保険、労災保険業務等の労働行政関係に関連する業務に従事した経験については詳細にお書きください。）及び資格等の事項について、詳細に記載してください。

(2) 論文

[課題]

「京都府の労働市場は他府県と比較して、中小企業の割合が高い、大規模な工場が少ない、観光地のため宿泊・小売・飲食業が集積し非正規労働者の割合が高いなどの特色がある。こうした特色を踏まえて、京都労働局（ハローワーク）が取り組むべき雇用サービス等についてどのように考えるか。また、こうした取組において、ハローワークの係長級職員として自身のこれまでの業務経験をどのように活かせるか。」

※文字数：1, 500～2, 000文字程度（400字詰め原稿用紙で5枚程度）

※PCでの作成可、様式は任意（改行は文字数に含めない）

※作成した論文の各頁の余白に必ず氏名を記入してください。

(3) 応募先

(1)及び(2)を封筒に同封し、封筒に赤字で「**共通**」と明記した上で、京都労働局総務部総務課人事係あて郵送（直接持参も可）してください。あて先は下記13のとおりです。

持参の場合は、祝日等を除く月～金曜日の9時00分から17時00分の間に下記13の住所へお持ちください。

なお、不合格者の応募書類については、後日、文書での合否通知と併せて返却いたします。

1.1 応募期限

令和6年5月27日（月）

※当日消印有効

※持参の場合は、**令和6年5月27日（月）17時まで受付**

※ ただし、応募者多数の場合、期限前に募集を終了させていただきますので御留意ください。

1.2 選考方法

【第1次選考】

（選考内容）

職務経歴、論文による書類審査

※ 職務経歴による経歴評定の通過者の論文を評価し、第1次選考通過者を決定します。

（選考通過者発表）

令和6年6月7日（金）予定

通過したか否かに関わらず全員に通知します。

【第2次選考】

(人物試験(個別面接))

人物試験による審査

試験日は、令和6年6月15日(土)

(詳細な日時及び場所等については、第1次選考通過者あてに通知します。)

(合格者発表)

令和6年6月19日(水)発送予定

合否にかかわらず第2次選考の対象者に通知します。

13 応募等に関する照会先

京都労働局総務部総務課人事係 (職業安定行政担当)

[住所]

〒604-0846

京都市中京区両替町通御池上ル金吹町451

電話：075-241-3211

(別紙)

給与等について

- 1 給与は、一般職の職員の給与に関する法律が適用され、俸給(いわゆる基本給)及び諸手当が支給されます。俸給を決定する際には、採用前の勤務経験等が考慮されます(24万円～35万円程度。一般的な例)。
- 2 また、条件に該当する場合には、次のような諸手当が支給されます。
 - 扶養手当・扶養親族のある者に、配偶者月額6,500円、子1人につき10,000円等
 - 住居手当・借家等(賃貸のアパート等)に住んでいる者に、月額最高28,000円
 - 通勤手当・交通機関等を利用している者に、運賃等相当額(1か月あたり最高55,000円)
 - 期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)・1年間に俸給等の約4.50ヶ月分(令和5年度実績)